

第30回日本がん分子標的治療学会学術集会 シンポジウム 採択結果

登録番号	演題番号	演題名	セッション名	テーマ	開催日	時間	会場名	施設名	発表	質疑
10017	S1-3	尿中ミトコンドリア含有細胞外小胞を用いた臓器横断的がん診断法の開発	シンポジウム1	科学者ダイバーシティー	2026年7月1日(水)	9:40~12:00	第1会場	2F 瀬戸内A・B	10分	5分
10018	S1-4	IL-7Rを標的とした病態依存的CNSデリバリーに基づく抗体-薬物複合体による中枢神経系浸潤急性リンパ性白血病の制御	シンポジウム1	科学者ダイバーシティー	2026年7月1日(水)	9:40~12:00	第1会場	2F 瀬戸内A・B	10分	5分
10021	S1-5	組織透明化3次元イメージングとマルチオミクスの統合解析による腫瘍内薬物送達微小環境の空間解像	シンポジウム1	科学者ダイバーシティー	2026年7月1日(水)	9:40~12:00	第1会場	2F 瀬戸内A・B	10分	5分
10029	S1-6	核酸医薬によるRUNX転写因子群の包括的制御(CROX)創薬戦略	シンポジウム1	科学者ダイバーシティー	2026年7月1日(水)	9:40~12:00	第1会場	2F 瀬戸内A・B	10分	5分

第30回日本がん分子標的治療学会学術集会 ワークショップ 採択結果

登録番号	演題番号	演題名	セッション名	テーマ	開催日	時間	会場名	施設名	発表	質疑
10007	W12-1	がん細胞遊走を制御するRSK1非定型的活性化の分子機構	ワークショップ12	浸潤・転移	2026年7月2日(木)	11:05～12:00	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10008	W9-1	KRAS^{G12D}変異がんに対する、RAF/MEK阻害薬 avutemetinibとKRAS^{G12D}阻害薬併用療法の検討	ワークショップ9	キナーゼ阻害薬	2026年7月2日(木)	10:10～10:55	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10012	W12-2	大腸癌腹膜播種再発予測因子および治療標的としてのCHRN2の臨床的意義	ワークショップ12	浸潤・転移	2026年7月2日(木)	11:05～12:00	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10013	W2-1	予後不良骨髄性白血病のクローン進化の解明とXPO1標的治療の確立	ワークショップ2	がん分子基盤と新規治療法①	2026年7月1日(水)	10:10～11:05	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10014	W6-1	KRAS G12D阻害薬に対するSHP2を介した適応耐性克服戦略:肺癌・膵癌モデルを用いたTR研究	ワークショップ6	薬剤耐性と感受性①	2026年7月1日(水)	15:20～16:15	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10016	W11-1	Epstein-Barr virus陽性リンパ増殖性疾患はIFN- α 自己分泌を介してEBVの潜伏感染を維持することで腫瘍細胞の生存を支持する	ワークショップ11	がん代謝・シグナル伝達	2026年7月2日(木)	11:05～12:00	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10019	W12-3	PSMA発現と細胞接着経路低下の関連:前立腺癌進展機序の検討	ワークショップ12	浸潤・転移	2026年7月2日(木)	11:05～12:00	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10022	W11-2	難治性がんの根絶を目指した「第二のWarburg効果」の阻害剤開発	ワークショップ11	がん代謝・シグナル伝達	2026年7月2日(木)	11:05～12:00	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10023	W2-2	ユビキチン様翻訳後修飾酵素による骨髄系細胞の増殖抑制機構	ワークショップ2	がん分子基盤と新規治療法①	2026年7月1日(水)	10:10～11:05	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10024	W15-3	KDEL受容体を標的としたKRAS変異腫瘍の新規治療戦略:PMCIによるタンパク質恒常性破綻	ワークショップ15	オルガノイドモデル・スクリーニングモデル	2026年7月2日(木)	16:15～17:00	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10026	W14-1	進行非小細胞肺癌における免疫療法の治療効果予測因子としての腸内細菌叢:前向き観察研究	ワークショップ14	免疫療法・核医学治療	2026年7月2日(木)	15:10～16:05	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10032	W12-4	MK2依存的なEphA1の非定型的活性化によるがん細胞遊走の促進	ワークショップ12	浸潤・転移	2026年7月2日(木)	11:05～12:00	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10033	W6-2	ABCG2依存性トラスツズマブデルクステカン耐性HER2変異型非小細胞肺癌におけるゾンゲルチニブの有効性	ワークショップ6	薬剤耐性と感受性①	2026年7月1日(水)	15:20～16:15	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10036	W10-1	抗原密度依存的に作用するHER2標的多価VHHの創出と薬効評価	ワークショップ10	次世代抗体医薬	2026年7月2日(木)	10:10～10:55	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10039	W15-1	薬剤カクテルによる初代癌細胞の長期増幅と分化誘導:前立腺癌精密医療に向けた新規モダリティ	ワークショップ15	オルガノイドモデル・スクリーニングモデル	2026年7月2日(木)	16:15～17:00	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10040	W3-2	化合物スクリーニングによる大腸がん幹細胞性および転移を制御する分子経路の同定	ワークショップ3	がん微小環境と多様性①	2026年7月1日(水)	10:10～11:05	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10041	W13-1	PTBP1標的の化学修飾siRNAによる大腸癌の代謝再構築と増殖抑制	ワークショップ13	核酸医薬・ペプチド創薬	2026年7月2日(木)	14:05～14:50	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10042	W5-3	難治性がん性腹水を標的とした次世代治療戦略の確立	ワークショップ5	がん微小環境と多様性②	2026年7月1日(水)	11:15～12:10	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10043	W5-4	腫瘍血管内皮細胞のANP-GC-Aシグナルは血管成熟化と抗腫瘍免疫の活性化を誘導する	ワークショップ5	がん微小環境と多様性②	2026年7月1日(水)	11:15～12:10	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10044	W6-3	新規FLT3細胞外ドメイン変異を介したFLT3阻害薬耐性メカニズムの検討	ワークショップ6	薬剤耐性と感受性①	2026年7月1日(水)	15:20～16:15	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10045	W5-5	乳がん細胞特異的IRE1のO型糖鎖修飾による持続的ERストレス適応機構とその標的化による増殖抑制	ワークショップ5	がん微小環境と多様性②	2026年7月1日(水)	11:15～12:10	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10046	W8-1	がん幹細胞を標的とした新規ストレプトスフェリン類の開発研究	ワークショップ8	ケミカルバイオロジー	2026年7月2日(木)	9:00～9:55	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10047	W6-4	空間的RNA可視化技術RNAscopeを用いたKRAS遺伝子変異陽性非小細胞肺癌におけるKRAS阻害薬耐性予測バイオマーカーの同定	ワークショップ6	薬剤耐性と感受性①	2026年7月1日(水)	15:20～16:15	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10048	W4-3	ATR阻害薬AZD6738によるFTD抗腫瘍効果の増強:5-FU耐性大腸癌モデルを用いた前臨床研究	ワークショップ4	がん分子基盤と新規治療法②	2026年7月1日(水)	11:15～12:10	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10051	W10-2	抗原低発現がんにおいて間質細胞由来カテプシンは抗体薬物複合体の抗腫瘍効果を増強させる	ワークショップ10	次世代抗体医薬	2026年7月2日(木)	10:10～10:55	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分

第30回日本がん分子標的治療学会学術集会 ワークショップ 採択結果

登録番号	演題番号	演題名	セッション名	テーマ	開催日	時間	会場名	施設名	発表	質疑
10056	W14-2	新規抗EphB2抗体はヒト腫瘍株異種移植モデルにおいて抗腫瘍活性を示す	ワークショップ14	免疫療法・核医学治療	2026年7月2日(木)	15:10~16:05	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10059	W14-4	BNCT適応拡大を目指したASCT2介在型ホウ素薬剤GluBの創製	ワークショップ14	免疫療法・核医学治療	2026年7月2日(木)	15:10~16:05	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10060	W2-3	PDGFRβ-STAT3経路を標的とした膀胱がんスフェア増殖能の制御	ワークショップ2	がん分子基盤と新規治療法①	2026年7月1日(水)	10:10~11:05	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10063	W6-5	GNAS活性化変異はALK肺がんにおけるALK阻害薬抵抗性に寄与する	ワークショップ6	薬剤耐性と感受性①	2026年7月1日(水)	15:20~16:15	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10065	W14-3	タンキラーゼ阻害剤RK-582による免疫チェックポイント阻害剤の制がん作用増強メカニズム	ワークショップ14	免疫療法・核医学治療	2026年7月2日(木)	15:10~16:05	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10066	W7-1	Her2阻害薬 Zonertinibに耐性を示すHer2増幅型非小細胞肺がん細胞の脆弱性の発見	ワークショップ7	薬剤耐性と感受性②	2026年7月1日(水)	16:20~17:15	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10068	W8-2	グアニン四重鎖リガンドによる翻訳抑制を介した制がん作用機序の解明	ワークショップ8	ケミカルバイオロジー	2026年7月2日(木)	9:00~9:55	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10069	W5-1	ALDH1A3による細胞外マトリクス制御を介した制がん剤投与後の胃がん腫瘍残存とその薬物学的な標的化	ワークショップ5	がん微小環境と多様性②	2026年7月1日(水)	11:15~12:10	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10071	W7-2	腫瘍マトリノーム解析による免疫チェックポイント阻害薬耐性因子の同定と克服に向けた治療探索	ワークショップ7	薬剤耐性と感受性②	2026年7月1日(水)	16:20~17:15	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10074	W7-3	CRISPR activationスクリーニングによるALK阻害薬耐性機構の発見	ワークショップ7	薬剤耐性と感受性②	2026年7月1日(水)	16:20~17:15	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10076	W11-3	ミトコンドリアの機能タンパク質を標的とした脂肪性肝炎関連肝がんの新規治療戦略	ワークショップ11	がん代謝・シグナル伝達	2026年7月2日(木)	11:05~12:00	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10077	W13-2	トリプルネガティブ乳がんにおけるRHBDL2依存代謝制御と創薬展開	ワークショップ13	核酸医薬・ペプチド創薬	2026年7月2日(木)	14:05~14:50	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10078	W4-2	酸化ストレス下におけるがん細胞の生存戦略としてのEV分泌抑制とその機構	ワークショップ4	がん分子基盤と新規治療法②	2026年7月1日(水)	11:15~12:10	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10080	W2-4	GROX戦略に基づいた薬剤耐性急性前骨髄球性白血病の克服への試み	ワークショップ2	がん分子基盤と新規治療法①	2026年7月1日(水)	10:10~11:05	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10082	W9-2	当院における進行KRAS遺伝子変異陽性肺癌の予後の後方視的検討	ワークショップ9	キナーゼ阻害薬	2026年7月2日(木)	10:10~10:55	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10084	W13-3	がん特異的足場タンパク質複合体BIG3-PHB2を標的とするペプチド創薬による薬剤耐性克服	ワークショップ13	核酸医薬・ペプチド創薬	2026年7月2日(木)	14:05~14:50	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10088	W8-3	Caerulomycin AIによるミトコンドリアダイナミクスの変化と抗癌活性	ワークショップ8	ケミカルバイオロジー	2026年7月2日(木)	9:00~9:55	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10090	W3-1	線維芽細胞により促進される膵臓がん細胞の足場非依存性増殖に対する抑制機構の解析	ワークショップ3	がん微小環境と多様性①	2026年7月1日(水)	10:10~11:05	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10097	W7-4	CRISPRスクリーニングを用いた肺がん分子標的薬剤耐性機構の網羅的探索	ワークショップ7	薬剤耐性と感受性②	2026年7月1日(水)	16:20~17:15	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10100	W7-5	PTEN欠損前立腺癌に対するAKT阻害薬およびAR阻害薬併用療法の治療効果規定因子の解析	ワークショップ7	薬剤耐性と感受性②	2026年7月1日(水)	16:20~17:15	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10104	W8-4	珈琲含有ポリフェノール・カフェ酸の標的探索により同定した大腸がんの新規治療標的RPS5-cyclin D1 axis	ワークショップ8	ケミカルバイオロジー	2026年7月2日(木)	9:00~9:55	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10105	W1-3	がん遺伝子パネル検査で生殖細胞系列ERBB2 G660D変異を同定した家族性肺がんの1例	ワークショップ1	ゲノム・エピゲノム解析	2026年7月1日(水)	9:00~9:45	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10109	W1-1	高精度がん種同定のためのCpGベースDNAメチル化分類モデルの検討	ワークショップ1	ゲノム・エピゲノム解析	2026年7月1日(水)	9:00~9:45	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10112	W15-4	膠芽腫におけるLPAR1の機能解析と治療標的としての可能性	ワークショップ15	オルガノイドモデル・スクリーニングモデル	2026年7月2日(木)	16:15~17:00	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10113	W11-4	3D培養モデルにおけるHPRT1欠損がん細胞の環境依存的代謝脆弱性	ワークショップ11	がん代謝・シグナル伝達	2026年7月2日(木)	11:05~12:00	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分

第30回日本がん分子標的治療学会学術集会 ワークショップ 採択結果

登録番号	演題番号	演題名	セッション名	テーマ	開催日	時間	会場名	施設名	発表	質疑
10114	W8-5	胆汁酸標識した生体親和性高分子による抗腫瘍効果の解析	ワークショップ8	ケミカルバイオロジー	2026年7月2日(木)	9:00~9:55	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10115	W4-4	京都大学医学部附属病院臨床試験: 癌ゲノム医療における進行性子宮平滑筋肉腫に対する抗腫瘍剤の選択	ワークショップ4	がん分子基盤と新規治療法②	2026年7月1日(水)	11:15~12:10	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10117	W4-5	新規CDK阻害Azalam4が誘導する細胞選択的細胞死の分子機構の解析	ワークショップ4	がん分子基盤と新規治療法②	2026年7月1日(水)	11:15~12:10	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10118	W3-3	脊索腫に対する分化誘導	ワークショップ3	がん微小環境と多様性①	2026年7月1日(水)	10:10~11:05	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10123	W3-4	転写因子SOX10は、RXRG発現調節を介して脂質代謝を調節し、悪性黒色腫のフェロトーシス感受性を制御する	ワークショップ3	がん微小環境と多様性①	2026年7月1日(水)	10:10~11:05	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10128	W9-3	粘液型脂肪肉腫におけるPI3K阻害剤のアポトーシス誘導機序の解析	ワークショップ9	キナーゼ阻害薬	2026年7月2日(木)	10:10~10:55	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10130	W4-1	小胞体ストレス下の乳がん細胞におけるHER3を介したATF4誘導と細胞生存の増強	ワークショップ4	がん分子基盤と新規治療法②	2026年7月1日(水)	11:15~12:10	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10131	W1-4	全ゲノム解析による肝門部胆管癌の遺伝子変異の同定と臨床的意義	ワークショップ1	ゲノム・エピゲノム解析	2026年7月1日(水)	9:00~9:45	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10132	W11-5	ARID1A欠損びまん性胃がんにおけるピリミジン代謝の脆弱性を標的とした治療戦略	ワークショップ11	がん代謝・シグナル伝達	2026年7月2日(木)	11:05~12:00	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10134	W10-3	近接依存性ビオチン標識法を用いた細胞表面タンパク質の相互作用解析	ワークショップ10	次世代抗体医薬	2026年7月2日(木)	10:10~10:55	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10135	W2-5	肝細胞癌新規ドライバー候補遺伝子SH3 Binding Domain Protein 5 Like(SH3BP5L)の機能解析と標的治療可能性の検討	ワークショップ2	がん分子基盤と新規治療法①	2026年7月1日(水)	10:10~11:05	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10136	W5-2	HER2発現の可塑性を示す乳がん細胞の性状解析	ワークショップ5	がん微小環境と多様性②	2026年7月1日(水)	11:15~12:10	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10137	W15-2	膵臓がんにおけるASF1B高発現を制御するマイクロRNAの網羅的探索	ワークショップ15	オルガノイドモデル・スクリーニングモデル	2026年7月2日(木)	16:15~17:00	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10142	W14-5	ケモカインネットワークを標的とした小細胞肺癌における新規併用免疫療法の開発	ワークショップ14	免疫療法・核医学治療	2026年7月2日(木)	15:10~16:05	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10143	W9-4	PI3K阻害による核内アクチン繊維とBAF複合体の相互作用を介した滑膜肉腫のアポトーシス誘導機構の解析	ワークショップ9	キナーゼ阻害薬	2026年7月2日(木)	10:10~10:55	第2会場	2F 瀬戸内D	7分	4分
10147	W10-4	がん分子光標的治療: 近赤外光線免疫療法の細胞死機序解明	ワークショップ10	次世代抗体医薬	2026年7月2日(木)	10:10~10:55	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10148	W1-2	膵臓がん浸潤時に局在をダイナミックに変化させる新規lncRNAの分子機構解明	ワークショップ1	ゲノム・エピゲノム解析	2026年7月1日(水)	9:00~9:45	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10149	W3-5	グリオーマ幹細胞の空間トランスクリプトーム情報を基盤とする膠芽腫新規治療薬の同定	ワークショップ3	がん微小環境と多様性①	2026年7月1日(水)	10:10~11:05	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10151	W12-5	予後予測の可視化による治療対象層別化への応用可能性	ワークショップ12	浸潤・転移	2026年7月2日(木)	11:05~12:00	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分
10153	W13-4	老化関連マイクロRNAを用いた悪性胸膜中皮腫の治療薬開発	ワークショップ13	核酸医薬・ペプチド創薬	2026年7月2日(木)	14:05~14:50	第3会場	2F 瀬戸内E	7分	4分

第30回日本がん分子標的治療学会学術集会 ポスター 採択結果

登録番号	演題番号	演題名	セッション名	テーマ	開催日	時間	会場名	施設名	発表	質疑
10000	P8-6	光応答性PROTACによるBETファミリータンパク質分解の時間制御	ポスター8	ケミカルバイオロジー・タンパク質分解創薬	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10001	P8-2	化合物アレイによるS100Pリガンドの探索	ポスター8	ケミカルバイオロジー・タンパク質分解創薬	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10002	P10-1	細胞内がん関連タンパク質を標的としたPPI阻害ペプチドの<D>in silico</D>デザイン	ポスター10	核酸医薬・ペプチド創薬・DDS	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10003	P7-4	NRG1融合遺伝子陽性肺癌の患者背景と遺伝学的特徴に関する検討	ポスター7	ゲノム・エピゲノム解析・症例発表	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10004	P3-4	トリプルネガティブ乳癌の骨転移におけるCCR8-CCL1の機能解析	ポスター3	浸潤・転移・がん代謝・シグナル伝達	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10005	P1-1	肺がんにおけるラムニン融合遺伝子の役割の解明	ポスター1	発がん機構・がん遺伝子・がん抑制遺伝子	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10006	P3-1	新規GCLC阻害剤とグルタチオン代謝経路阻害剤の併用によるSMARCB1欠損ラジドイド腫瘍に対する抗腫瘍効果の検討	ポスター3	浸潤・転移・がん代謝・シグナル伝達	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10009	P6-1	HSP90阻害剤は、イマチニブ耐性および感受性慢性骨髄性白血病細胞に細胞死を誘導する	ポスター6	薬剤耐性・感受性	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10010	P9-1	腫瘍マーカーCA19-9を標的とした抗体薬物複合体(ADC)の創製	ポスター9	次世代抗体医薬・AI創薬	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10011	P9-2	新規HER2-TKIゾンゲルチニブのトラスズマブ・デルクステカン耐性HER2過剰発現がんにおける抗腫瘍効果	ポスター9	次世代抗体医薬・AI創薬	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10015	P3-8	膵がんにおけるRNA脱メチル化酵素ALKBH3を介したRNA修飾制御	ポスター3	浸潤・転移・がん代謝・シグナル伝達	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10020	P10-7	毒性発現種差の大きいノックダウン型モダリティのオフターゲット評価法の開発	ポスター10	核酸医薬・ペプチド創薬・DDS	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10025	P4-1	分子標的治療薬を用いたスクリーニングによる新規血管擬態制御因子の探索	ポスター4	がん微小環境・血管新生・低酸素	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10027	P8-3	がん細胞の増殖を阻害するNPD971の作用機序解析	ポスター8	ケミカルバイオロジー・タンパク質分解創薬	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10028	P2-1	神経芽腫細胞における合成環状過酸化物の抗がん効果および作用機構の解析	ポスター2	細胞死・細胞周期・DNA修復	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10030	P6-2	腫瘍内細菌制御による治療抵抗性克服を目指したゲムシタピンと抗菌薬のハイブリッドナノ粒子薬の開発	ポスター6	薬剤耐性・感受性	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10031	P11-1	胸膜中皮腫に対する微小管阻害剤の効果と免疫チェックポイント阻害剤併用の可能性	ポスター11	免疫療法・細胞療法・光線力学療法・核医学治療	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10034	P6-3	HER2変異陽性癌におけるHER2阻害剤治療抵抗性に対するTP53変異の意義とその克服戦略	ポスター6	薬剤耐性・感受性	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10035	P5-6	Xenium Prime 5Kを用いたヒト子宮頸がんにおけるHPV発現のin situ検出	ポスター5	がん多様性・オルガノイドモデル・空間トランスクリプトーム解析	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10037	P9-3	日本人NSCLC患者におけるインテグリンβ6(IB6)発現	ポスター9	次世代抗体医薬・AI創薬	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10038	P2-2	DHFR阻害は小細胞肺癌細胞におけるWEE1阻害剤の抗腫瘍効果を増強する	ポスター2	細胞死・細胞周期・DNA修復	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10050	P7-1	DNA脱メチル化剤によるTRIM21を介したCRBN非依存的IKZF1分解:多発性骨髄腫における新規治療戦略	ポスター7	ゲノム・エピゲノム解析・症例発表	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10052	P9-7	膠芽腫幹細胞におけるHippoシグナル伝達経路を標的とする膠芽腫治療創薬	ポスター9	次世代抗体医薬・AI創薬	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10053	P6-4	シスプラチン耐性株におけるペメトレキセド感受性の検討とOAT3の関与	ポスター6	薬剤耐性・感受性	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10054	P5-7	剖検FFPE検体に対するVisium HD空間トランスクリプトーム解析による前立腺癌多臓器転移巣の腫瘍-間質相互作用の解明	ポスター5	がん多様性・オルガノイドモデル・空間トランスクリプトーム解析	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分

第30回日本がん分子標的治療学会学術集会 ポスター 採択結果

登録番号	演題番号	演題名	セッション名	テーマ	開催日	時間	会場名	施設名	発表	質疑
10055	P8-4	新規YAP-TEAD相互作用阻害剤NPD4357の同定と作用機序解析	ポスター8	ケミカルバイオロジー・タンパク質分解創薬	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10057	P5-1	ドキシサイクリン誘導性リプログラミングシステムを用いたがん幹細胞の休眠機構に関する研究	ポスター5	がん多様性・オルガノイドモデル・空間トランスクリプトーム解析	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10058	P4-2	HIF-1 α の安定化を制御するドーパミン α -アシル化酵素PLAATの同定	ポスター4	がん微小環境・血管新生・低酸素	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10061	P1-2	AHNAK2はp21発現を抑制することで膀胱癌の増殖や生存を促進する	ポスター1	発がん機構・がん遺伝子・がん抑制遺伝子	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10062	P8-7	カルボラン由来疎水性タグ戦略に基づくHSP70経路依存的KRAS分解法の開発	ポスター8	ケミカルバイオロジー・タンパク質分解創薬	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10064	P9-4	EphA2のがん特異的翻訳後修飾を標的とする新規治療抗体の開発	ポスター9	次世代抗体医薬・AI創薬	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10067	P6-5	TELO2標的療法はSMARCB1欠損腫瘍細胞のDNA修復経路阻害剤に対する感受性を高める	ポスター6	薬剤耐性・感受性	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10070	P11-2	腫瘍内 fibrocyte の分化メカニズム解明と新規免疫療法応用に向けた検討	ポスター11	免疫療法・細胞療法・光線力学療法・核医学治療	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10072	P4-3	低酸素環境下がん細胞を標的としたラクトフェリン作用機構	ポスター4	がん微小環境・血管新生・低酸素	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10073	P1-3	小細胞癌の遺伝学的特徴と包括的ゲノムプロファイリングの臨床的意義	ポスター1	発がん機構・がん遺伝子・がん抑制遺伝子	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10075	P6-6	がん細胞表現型の機械学習に基づいたDNA障害性抗がん剤の効果予測モデルの開発	ポスター6	薬剤耐性・感受性	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10079	P7-5	原発性中枢神経系リンパ腫における経鼻胃管チューブを介したテラブルチニブ簡易懸濁投与の1症例	ポスター7	ゲノム・エピゲノム解析・症例発表	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10081	P8-1	放線菌ゲノム由来CD73/アデノシン経路阻害ペプチドの作用機序	ポスター8	ケミカルバイオロジー・タンパク質分解創薬	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10083	P7-6	NUTM1融合遺伝子陽性固形癌の臨床ゲノム解析	ポスター7	ゲノム・エピゲノム解析・症例発表	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10085	P4-4	抗PAI-1中和抗体によるがん-間質相互作用の制御と大腸がん肝転移抑制機構	ポスター4	がん微小環境・血管新生・低酸素	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10086	P7-2	T細胞性急性リンパ性白血病に対する経口脱メチル化薬OR2100の有効性と作用機序の探索	ポスター7	ゲノム・エピゲノム解析・症例発表	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10087	P3-5	膀胱癌の有効な創薬に向けての探索研究-新規標的分子CEACAM6遺伝子	ポスター3	浸潤・転移・がん代謝・シグナル伝達	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10089	P3-2	悪性黒色腫および皮膚色素沈着の抑制に寄与する植物抽出物の探索と作用機序解析	ポスター3	浸潤・転移・がん代謝・シグナル伝達	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10091	P2-3	カチオン性ハイブリッドリボソームの胆管がんに対する治療および転移抑制効果	ポスター2	細胞死・細胞周期・DNA修復	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10092	P11-3	自然免疫系の活性化によるドライバーがん遺伝子陽性肺癌の根治を目指す免疫療法の確立	ポスター11	免疫療法・細胞療法・光線力学療法・核医学治療	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10093	P9-5	膀胱がんおよび大腸がんゼノグラフトモデルに対するがん特異的抗ポドカリキン抗体の抗腫瘍活性評価	ポスター9	次世代抗体医薬・AI創薬	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10094	P2-4	食道がん細胞に対するハイブリッドリボソームのアポトーシス誘導による増殖抑制効果	ポスター2	細胞死・細胞周期・DNA修復	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10095	P10-2	CLEC-2に結合しPodoplanin誘導性の血小板活性化を阻害する中分子の解析	ポスター10	核酸医薬・ペプチド創薬・DDS	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10096	P1-4	分化誘導型CRISPRスクリーニングにより同定されたKAT6Aを標的としたエピジェネティック分子標的治療戦略	ポスター1	発がん機構・がん遺伝子・がん抑制遺伝子	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10098	P4-5	CRISPRノックアウトスクリーニングによる休眠がん細胞覚醒遺伝子の網羅的探索	ポスター4	がん微小環境・血管新生・低酸素	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分

第30回日本がん分子標的治療学会学術集会 ポスター 採択結果

登録番号	演題番号	演題名	セッション名	テーマ	開催日	時間	会場名	施設名	発表	質疑
10099	P11-6	リガンド連結型光増感剤を基盤としたCarbonic Anhydrase標的光線力学療法 の開発	ポスター11	免疫療法・細胞療法・光線力学療法・核医学治 療	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10101	P5-2	オンデマンド培養を可能にする組織細断技術の応用	ポスター5	がん多様性・オルガノイドモデル・空間トランス クリプトーム解析	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10102	P10-5	頭頸部癌に対する miR-3140-3p の治療予後マーカーの探索	ポスター10	核酸医薬・ペプチド創薬・DDS	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10103	P10-3	婦人科悪性腫瘍における患者由来異種移植(PDX)モデルの確立・保存基盤 と、CM-miR-143を用いた不均一腫瘍に対する新規治療戦略	ポスター10	核酸医薬・ペプチド創薬・DDS	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10106	P10-4	ミトコンドリアBIG3-PHB2複合体がTNBCを駆動し、そこを標的としたペプチド創 薬stERAPの開発	ポスター10	核酸医薬・ペプチド創薬・DDS	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10107	P5-3	膵がん細胞株を用いた高悪性basal-likeサブタイプの取得および解析	ポスター5	がん多様性・オルガノイドモデル・空間トランス クリプトーム解析	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10108	P11-8	PHITSによるマイクロジメトリ解析を目指した細胞モデルの構築と線量評価	ポスター11	免疫療法・細胞療法・光線力学療法・核医学治 療	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10110	P4-6	酸性微小環境はAktのリン酸化の亢進を介し、膵臓がん細胞の生存を促進す る	ポスター4	がん微小環境・血管新生・低酸素	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10111	P3-6	時系列解析によるヒト肺がん細胞の上皮間葉転換(EMT)の転換点同定と機能 解析	ポスター3	浸潤・転移・がん代謝・シグナル伝達	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10116	P8-5	消化管がん進展分子TMEPAIを標的とするスタウロスポリン類縁体はApc遺伝 子を欠損したオルガノイドのcyst形成を抑制する	ポスター8	ケミカルバイオロジー・タンパク質分解創薬	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10119	P6-7	EGFR変異陽性肺がん同系マウスモデルを用いた新規Osimertinib耐性 変異とその克服法の発見	ポスター6	薬剤耐性・感受性	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10120	P7-3	ヒストンメチル化酵素DOT1Lを標的とした多発性骨髄腫の新規治療法の開発	ポスター7	ゲノム・エピゲノム解析・症例発表	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10121	P3-7	抗トロピンDNAアプタマーによる骨肉腫の肺転移阻害効果の検討	ポスター3	浸潤・転移・がん代謝・シグナル伝達	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10122	P5-4	子宮体癌オルガノイドを活用したPTEN遺伝子多型の機能的アノテーション	ポスター5	がん多様性・オルガノイドモデル・空間トランス クリプトーム解析	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10124	P1-5	NCYM標的クルクミン誘導体CCA-1.1によるMYCN増幅神経芽腫細胞の有糸 分裂性およびアポトーシス性細胞死の誘導	ポスター1	発がん機構・がん遺伝子・がん抑制遺伝子	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10125	P1-6	腸管上皮組織特異的Smad2/Smad3遺伝子ダブル欠損による浸潤性腸 管腫瘍の形成	ポスター1	発がん機構・がん遺伝子・がん抑制遺伝子	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10126	P8-8	IAP-based ALK degraderによるALK分解のメカニズム	ポスター8	ケミカルバイオロジー・タンパク質分解創薬	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10127	P1-7	YBX1による卵巣癌の増殖促進にHippo経路が関与する	ポスター1	発がん機構・がん遺伝子・がん抑制遺伝子	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10133	P2-5	難治性子宮頸がんにおけるヘムと二価鉄の細胞内動態解析とフェロトーシス 増感の検討	ポスター2	細胞死・細胞周期・DNA修復	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10138	P2-6	膵臓がんにおけるASF1Bの機能解析	ポスター2	細胞死・細胞周期・DNA修復	2026年7月1日(水)	18:10~19:01	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10139	P10-6	uPIC送達siRNAによるTOB1抑制は膵癌の化学療法抵抗性を解除する	ポスター10	核酸医薬・ペプチド創薬・DDS	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10140	P11-4	KRASネオアンチゲン特異的TCRの網羅的探索	ポスター11	免疫療法・細胞療法・光線力学療法・核医学治 療	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10141	P3-3	一炭素代謝酵素MTHFD1Lは腫瘍形成と肺転移に寄与する	ポスター3	浸潤・転移・がん代謝・シグナル伝達	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10144	P5-8	尿路上皮癌扁平上皮分化過程のドライバー遺伝子探索および臨床応用の可 能性	ポスター5	がん多様性・オルガノイドモデル・空間トランス クリプトーム解析	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10145	P11-5	共通APCフレームシフトネオアンチゲンを標的とするTCRおよび二重特異性抗 体	ポスター11	免疫療法・細胞療法・光線力学療法・核医学治 療	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分

第30回日本がん分子標的治療学会学術集会 ポスター 採択結果

登録番号	演題番号	演題名	セッション名	テーマ	開催日	時間	会場名	施設名	発表	質疑
10146	P11-7	ヨウ素を導入した新規光免疫療法薬剤の開発	ポスター11	免疫療法・細胞療法・光線力学療法・核医学治療	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10150	P9-6	アミンタマブのEGFRへの結合および抗体依存性細胞傷害活性におけるMETの意義	ポスター9	次世代抗体医薬・AI創薬	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F シーショア	3分	3分
10152	P5-5	NCYM多型に基づくオートファジー制御異常と構造変換型阻害剤による胆管癌分子標的治療戦略	ポスター5	がん多様性・オルガノイドモデル・空間トランスクリプトーム解析	2026年7月1日(水)	17:20~18:10	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分
10173	P2-7	細胞老化および隣臓がん増殖におけるスライシング因子PRPF19の機能解析	ポスター2	細胞死・細胞周期・DNA修復	2026年7月1日(水)	18:10~19:00	ポスター会場	2F 瀬戸内C	3分	3分